

2025
9/27sat-**10/5**sun
9:00-17:00
(月曜休館・最終日は15:00まで)

会場 六鹿会館
(豊田市高岡町長根51)

主催 豊田市小原和紙のふるさと

神村 泰代
佐久間 友香
studio kivi
田中 翔貴
辻 將成

紙への
まなざし

山 の 紙 ス

OBARA
PAPER
SCAPE
2025





山のアルス

紙への まなざし

古来のものづくりは、自然を人の暮らしに手繰り寄せてきた歴史でもあります。

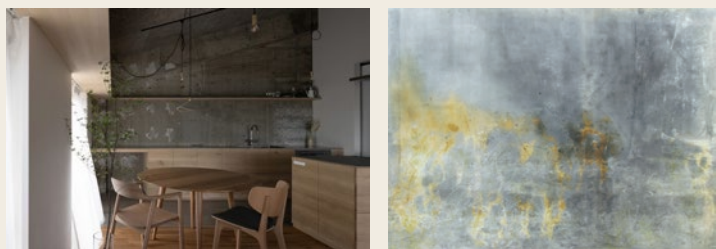
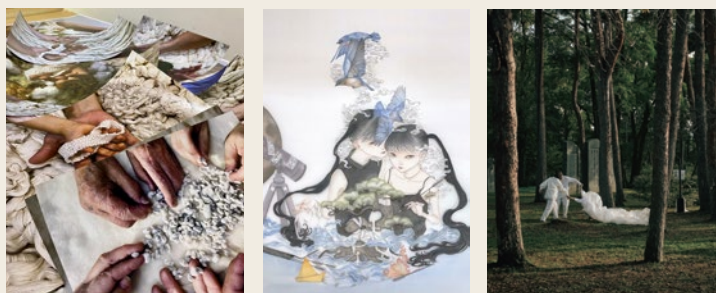
木、土、鉱物。自然の恵みは人々に豊かさをもたらし、現代社会においても、このような素材との関わりが表現の源流のひとつとして確かに存在します。

この度、企画展「山のアルス」では、古代より自然から人の手で生み出され、現代社会のインフラからは少しづつ姿を消しつつも、現代まで大きく形を変えずに社会に浸透している「紙」に焦点を当てます。

「紙」という素材を、写真、絵画、彫刻など、異なるルーツを持つアーティストが、をどのように自身の表現として手繰り寄せるのか。その眼差しに現代社会における自然との向き合い方や、新たな豊かさを見つけるヒントがあるかもしれません。



山のアルス
Instagram
(最新情報)



左上：神村泰代「手と背景シリーズ」2020～／中央上：佐久間友香「青い鳥は幸福を運ぶ」2025
右上：辻將成「風の庭 DUALITY 2023」2023／左下：studio kivi「八事の家」2021 (Photo by : 朴の木写真堂)
右下：田中翔貴「壁におちる光、新しい草たちが踊る」2021

神村 泰代 Yasuyo Kamimura

愛知県出身。名古屋芸術大学美術学部絵画科洋画卒業／研究生修了。関西で活動した後8年ほど作家活動を休止、2017年のファン・デ・ナゴヤ美術展より活動を再開。2019年、長者町コトプロジェクトを長者町繊維問屋の関係者と共にスタート。近年、名古屋市の長者町、有松や北区、一宮などのアートスペース、コミュニティで木綿や草木染めなどボタニカル素材を用いた表現を発表。

佐久間 友香 Yuka Sakuma

1990年名古屋市生まれ。2015年第6回トリエンナーレ豊橋 星野真吾賞展入選。2016年愛知県立芸術大学博士課程前期課程日本画領域修了。日本画とイラストレーションの両分野で制作活動を行う。近年、石膏板や和紙など物質的なマチエールをもつ支持体への描画やプリントで作品を発表。

studio kivi

愛知県豊田市出身の大山純矢(1984)と大山真司(1990)により studio kiviを共同主宰(2021-)。人、建築、都市、環境、社会、様々な物事に対して、丁寧に分析し機微を見出し、建築の設計を主軸に活動を行う。2023年「最少器の設計ー建築家のデザインした箸置きー」(Art Base Coromo／豊田市)。2025年ワークショップ「つくってまわそ！小原和紙のぐるぐる風ぐるま」監修。

田中 翔貴 Shoki Tanaka

1989年愛知県生まれ。2014年名古屋芸術大学大学院メディアデザイン研究領域修了。2020年「海を見に行く」(佐久島 アートプラン21、愛知)。2021年「アーティスト・イン・ミュージアム AiM Vol.10 田中翔貴」(岐阜県美術館)。写真表現をルーツに、物質の容容や時間の曖昧さを可視化する作品を制作。「光」や「自然」との関係性を意識しながら、ゼラチンシルベーパープリントに植物の形を染め写すなど、さまざまな技法を用いて表現している。

辻 將成 Masanari Tsuji

三重県松阪市出身。身体・空間・時間をテーマに東海地区を中心に作品を制作しているアーティストであり、現役のBBOY(ブレイクダンサー)でもある。10代から関わってきたダンスカルチャーとアートの文脈から制作・研究し、瞬間的な踊りの儚さと同時に残る痕跡に視点を置き、様々な作品を生み出している。ダンスとアートを横断的に表現に取り入れ制作する。小原和紙を衣装に使用したパフォーマンス公演を過去に複数回開催。

アーティストトーク

9/27 sat 10:00-11:30 参加費 | 無料

アーティストによる作品解説を行います。作品鑑賞とあわせて是非ご参加ください。

特別展示

小原和紙のぐるぐる風ぐるま

9/27 sat-10/5 sun 9:00-17:00 (最終日は15:00まで)

建築家ユニットstudio kiviが設計したワークショップで市民が作った風ぐるまを、1つのミニチュアとして展示します。

関連イベント

パフォーマンス

辻 將成 “身体共振 dual resonance”

9/23 tue 1部/開場 9:30 開演 10:00 2部/開場 15:00 開演 15:30

定員 | 各50名(先着)

チケット | ¥1,000- 高校生以下無料

2021年から、小原和紙と身体表現を絡めた表現を発表し続けてきた辻將成の新作パフォーマンス。今回は8月に開催したワークショップの参加者と共に作品を作り上げます。



▲お申込み

関連イベント

紙すき市

9/20 sat 10:00-15:00

小原和紙を使ったワークショップが集まった体験型イベント。気軽に参加できるワークショップで、和紙の魅力をぜひご体感ください。

【要予約】 ラリー絵すき …ラリーカーをイメージした和紙作品を制作。

【予約不要】 ミニまんまるライト／四季桜貼り絵カード／オリジナル和紙カード／オリジナルノート ほか



▲お申込み

会場

六鹿会館 愛知県豊田市高岡町長根51 (高岡コミュニティセンター内)

- 月曜休館 ●駐車場あり
- 名鉄若林駅からふれあいバス「高岡コミセン」停車 徒歩2分

【問合先】 豊田市小原和紙のふるさと ☎0565-65-2151

〒470-0562 愛知県豊田市永太郎町216-1

- ・小原和紙美術館…総合芸術家藤井達吉や豊田小原和紙工芸などの作品を展示
- ・和紙工芸体験館…豊田小原和紙工芸の創作体験
- ・和紙とうるし工房…貸切工房、漆芸や和紙工芸の制作ができる



公式HP



文化庁

令和7年度文化庁文化芸術創造拠点形成事業